

2026年3月31日

報道関係 各位

株式会社イオンファンタジー

世界7カ国で年間149万人の子どもたちを“えがお”に。 2025年度 地域・社会貢献活動の実績報告

～累計300万人を突破！あそびの提供を通じ、地域社会とのコミュニケーションを深化～



株式会社イオンファンタジー（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：藤原徳也、以下、当社）は、2025年度（2025年3月～2026年2月）における日本および海外（中国・アセアン6カ国）での地域・社会貢献活動の結果、年間で延べ**1,490,260人**のお子さまに“えがお”をお届けしたことをご報告いたします。

当社は、マテリアリティ（重要課題）の一つである「地域社会とのコミュニケーションの深化」に基づき、「たのしさとふれあいの場の提供を通じて、“えがお”あふれる地域社会」をつくることを2050年のビジョンとしています。あそびの会社であるからこそできる支援のカタチを追求し、これからも世界中のお子さまの「あそびたい」という願いに応え、地域社会に貢献してまいります。

■ 2025年度 活動実績：世界に広がる“えがお”の輪

2025年度は、日本を含む世界7カ国において、社会福祉施設や学校・幼稚園への「訪問活動」、および当社店舗への「ご招待会」を積極的に実施いたしました。特にアセアン地域においては、地域コミュニティと密接に連携した訪問活動が定着しており、日常生活の中で「あそび」に触れる機会が限られているお子さまに対しても、積極的な機会創出を行っております。

【国別の“えがお”にした人数（合計1,490,260人）】

| | |
|--------|----------|
| 日本 | 92,204人 |
| 中国 | 34,510人 |
| マレーシア | 781,218人 |
| タイ | 15,948人 |
| フィリピン | 87,663人 |
| インドネシア | 466,172人 |
| ベトナム | 12,545人 |

【活動回数の内訳】

| 活動内容 | 日本 | 海外（6カ国） |
|-------|------|---------|
| 訪問活動 | 38回 | 11,559回 |
| ご招待会 | 130回 | 720回 |
| その他活動 | 21回 | 2,672回 |

■ 2030年中期目標に向けた進捗：累計300万人を達成

当社は、マテリアリティ（重要課題）の一つである「地域社会とのコミュニケーションの深化」に基づき、2030年の中期目標として「地域・社会貢献活動により“えがお”にした人数500万人（2022年度～2030年度累計）」を掲げています。

2022年度の活動開始以来、世界各地での取り組みが実を結び、累計人数は3,092,734人と、目標の6割を突破いたしました。

【年度別 社会貢献活動で“えがお”にした人数の推移】

2022年度： 160,000人

2023年度： 589,891人

2024年度： 852,583人

2025年度： 1,490,260人（前年比 約175%）

2025年度はアセアン地域を中心とした訪問活動が大幅に増加し、過去最高の伸長を見せています。

■ イオンファンタジーのパーパス（存在意義）

「こどもたちの“夢中”を育み、“えがお”あふれる社会をつくる。」

当社は、あそびを通じてこどもたちの心と体が健やかに育つ社会を目指しています。これからも世界中のこどもたちの夢中を育み、“えがお”あふれる世界の実現に向け、邁進してまいります。

こどもたちの夢中を育み、
“えがお”あふれる世界をつくる。

こどもと向き合うことは、未来の大人と向き合うこと。
すなわち、次の社会をつくることです。

だから私たちは、効率化や最適化だけではたり着けない
こどもたちの“えがお”に、誰よりも真剣に取り組みたいと思うのです。

私たちの夢中が、こどもたちの夢中を育む。“えがお”あふれる世界をつくるために。
イオンファンタジーは、挑戦し続けます。

■ イオンファンタジーのサステナビリティ経営

<https://www.fantasy.co.jp/company/sustainability/>

以上

報道関係連絡先：

株式会社イオンファンタジー 経営戦略室 広報・サステナビリティ

TEL: 043-212-6188 公式 HP: <https://www.fantasy.co.jp/>